

九州国立博物館 季刊情報誌 アジアージュ

Asiage

KYUSHU NATIONAL MUSEUM PRESS

ニッポンに、
一目惚れ。

特集
若冲と江戸絵画

03



ニッポンに、一目惚れ。

卒業記念に買うはずだったスポーツカー。でも買ったのは一幅の日本画でした。
遡ること54年前、ジョー・プライス青年の運命を変えた伊藤若冲との出会い。
大人になった青年は、江戸絵画のコレクターとして世界に名を馳せるようになりました。
そのプライス氏の空前絶後と噂される大コレクション展が、ただいま全国巡回中。
先に上陸した関東・関西では若冲中毒者が続出といいますが、さて、ここ九州でも…？

若冲と
江戸絵画
The Price Collection
JAKUCHU
and The Age of Imagination

1/1 Mon.~3/11 Sun.



雪中松に菟・梅に鴉図屏風(部分)
(せっちゅうまつにうさぎ・うめにからすびょうぶ)
葛蛇玉(かつじゃぎよく 1735~1780)筆
江戸時代・安永3年(1774年)、紙本着画、6曲1双



好*聴 研究員の畑靖紀さんに、
「若冲と江戸絵画」の魅力をききました。

歴史?背景?そんなの関係なし

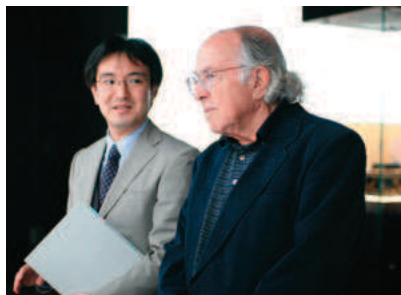
本特別展の作品のコレクターであるジョー・ブライス氏は、日本語は片言しかお話しされません。画家のサイン・落款も読まないで、目の前の絵を「誰」が描いたのかということにはあまり興味がありません。ましてや歴史的背景などは二の次。そのコレクションは彼自身が本当に面白いと思ったもの、好きになったものを集めて出来上がりました。ですから、今回の展覧会ではいろんな流派の絵をバランスよく「お勉強」するような必要はありません。九州の皆さんにブライス氏から「歴史的背景はどうでもいい! 目に見える形や色を感じてほしい!」というメッセージをいただいています。

江戸の絵画が109点でござる。やんや、やんや。



伊藤若冲「紫陽花双鶏図(あじさいそけいず)」(部分)。一見リアルなようで、鶏も紫陽花も単なる実物の再現ではない。鶏の胸や背中に逆立つ羽などはデフォルメが施されている。

描き分ける長沢芦雪。現代に近い感覚を持つ鈴木其一のデザインは、今それが商品パッケージであったとしても全く違和感ないほど洗練されています。そして葛蛇玉。雪夜を描いた左の作品は、白と黒のコントラストが美しく、まるで映画の一場面のような鮮やかな印象を残します。



当館を見学されるブライス氏(写真右)。講演会などのイベント以外でも、ふらりと展示室に登場する可能性あり。

展示にサプライズの仕掛けあり!

ブライス氏のたつての希望で、円山応挙の「懸崖飛泉図屏風」はガラスケースを外して展示をし、さらに光の演出を試みます。できるだけ自然に近い光を作り出し、電灯のなかった江戸時代と同じような光の環境を再現するのです。朝焼けの光、夕焼けの光など、いろんな表現を持つ光が時間差で作品を照らしていきます。光の波長が違うと、作品の印

好き嫌いが分かれる若冲絵画

コレクションの軸となる伊藤若冲。最初にブライス氏が入手した絵の画家であり、形が奇抜だったり色鮮やかだったりブライスコレクションの特徴を印象づける画家でもあります。とにかくアクが強いので、もしかすると嫌いな作品もあるかもしれませんが、一方で「いいな」と思える作品もきっとあるはず。それだけクセがあるからこそ若冲にハマる人は多く、2000年の京都国立博物館で開催された特別展覧会「若冲」展、そして東京国立博物館を皮切りに巡回している今回の展覧会などで、関東や関西では若冲中毒になった人が続出と聞いています。ブライス氏や彼らのように、あなたもここ九州で若冲と恋に落ちてしまうかもしれません!

そんな若冲と同じぐらいクローズアップしたい画家が、他にもたくさんいます。緻密で繊細な絵から奇をてらった絵まで、マルチに



円山応挙「懸崖飛泉図屏風(けんがいひせんずびょうぶ)」(部分)では、数種類の光を変化させるため見え方の違いが楽しめる。

象も全然違うので何度も見てみてください。また今回は、九博の展示室の印象ががらりと変わります。きっと入ってすぐに真正面を見て驚くことになるでしょう。詳細はもちろん秘密! 会場に来てからのお楽しみです。

企画課研究員
畑 靖紀(はた やすのり)
秋田県出身。専門は日本絵画史。
雪国育ちのせいか、「若冲と江戸絵画」展で一番惹かれる作品は左の絵。故郷の雪景色が懐しい。

群舞図(ぐんぶず)
鈴木其一
(すずききいつ 1796~1858年)筆
江戸時代・19世紀、絹本着色、一幅

好*見
見てみよう

「若冲と江戸絵画」 展示品ダイジェスト

数えてみたら
マス目が4万3千個でした



若冲に挑戦！
マス目めりえをやってみよう
こちらから「鳥獣花木図屏風」の
めりえをダウンロードできます。
[http://www.kyuhaku.com/
pr/exhibition/nurie.html](http://www.kyuhaku.com/pr/exhibition/nurie.html)

ちょうじゅうかほくぎょうぶ いとうじやくちゅう
鳥獣花木図屏風／伊藤若冲
(1716～1800年)筆
江戸時代・18世紀、
紙本着色、6曲1双(写真は右隻)
巨大な屏風をなんと約1センチ
四方のマス目の集合体で構成！
あまりの驚きに言葉が失います。
さてこの中に動植物は
何種類描かれているのでしょうか？

グラフィック・デザイン のように洗練

ぐんかくずびょうぶ すずきまいつ
群鶴図屏風(部分)／鈴木其一
(1796～1858年)筆
江戸時代・19世紀、
紙本着色、6曲1双(写真は右隻部分)
明るい色調、引き締まった鶴の姿。
琳派のデザインのを継承しつつも
明快な色形を強調する、
画家の変奏が見出せます。



はくそうこくぎょうぶ ながさわらせつ
白象黒牛図屏風／長沢芦雪
(1754～1799年)筆
江戸時代・18世紀、
紙本墨画、6曲1双
画面から溢れんばかりの巨体の象と
牛のそばに、2羽の鳥と仔犬を配置。
白黒と大小の対比がシンプルでうまく、
見た目は面白く表現されています。



絶妙なバランスに
クギつけ

好*聴

伊藤若冲、絵画が伴侶の生涯だった

伊藤若冲(1716～1800)は、京都の青物問屋のぼんぼんとして生まれました。23歳の時に父が亡くなり長男だった若冲が後を継いだものの、仕事ができるわけでもなく学問技芸に通じもせず。情熱は絵を描くことだけに注がれました。狩野派に絵を学び中国

画の模写に努め、さらには実物写生を目指して鶏を飼い観察と写生に励んだといいます。

40歳で弟に家業を譲ってからは、100%絵画制作に没頭！当時の京都の人物ランキング『平安人物志』で第2位を獲得するほどの人気絵師へと上りつめました。嫁ももらうことなく絵画とともに歩んだ人生。85歳で往生するまで、数々の大作を生み続けました。



伏見で暮らした晩年に描いた
伏見人形図(ふしみにんぎょうず)部分。

若冲と江戸絵画展に
参加しよう!

好*聴 記念講演会

1月27日(土) 14:00~15:30

**①「なぜ、どのように江戸絵画に
魅了されていったのか」**

ジョー・ブライス氏(財団法人遠館理事長)
(逐次通訳つき)

好*聴 ミュージアム講座

1月8日(月・祝) 14:00~15:30

②「プライスコレクションと江戸絵画」

小林 忠学 学習院大学教授

2月3日(土) 14:00~15:30

③「プライスコレクションの楽しみ方」

島尾 新多摩美術大学教授

2月25日(日) 14:00~15:30

④「『若冲と江戸絵画』の楽しみ方」

畑 靖紀(当館研究員)

*演題は変更になることがあります

**記念講演会 &
ミュージアム講座
聴講申し込み方法**

聴講無料・定員300名
聴講希望者は、官製往復はがきの
「往信用裏面」に
○希望講演会の番号 ①~④
○郵便番号・住所・氏名(ふりがな)
○電話番号
「返信用表面」に
○郵便番号
○住所
○氏名
を明記の上、下記まで
お申し込みください。

〒810-8721
西日本新聞社企画事業部内
「若冲と江戸絵画 講演会係」宛
電話:092-711-5550

1枚のはがきで、1つの
講演会につき1人のみ申し込み可。
応募多数の場合は、抽選のうえ
聴講券をお送りします。

期間限定 1/1(月・祝)~3/11(日)

**好*味 特別展「若冲と江戸絵画」
開催記念メニュー**

当館内のレストラン「グリーンハウス」では、特別展
「若冲と江戸絵画」にちなんで、伝統的な江戸料理を
期間限定でお楽しみいただけます。



大江戸夜鳴きそば
1,260円
江戸時代、庶民に愛さ
れた夜鳴きそばを、伊藤
若冲の出身地である京
都の“にしんそば”で。



江戸前穴子丼
1,470円
ふっくらと蒸しあげた穴子
を関東風の特製タレにく
ぐらせ、太宰府産のれん
げ米の上のにせました。

**好*見
見てみよう**

あじっば通信

アジアを中心とした国々の文化や歴史を、
見たり触ったりしながら体験できる展示室
「あじっば」からのお知らせです。

**全国各地から集った郷土人形!
秋吉コレクション**

秋吉コレクションとは、福岡県在住の秋吉 元氏が
半生をかけて全国から収集した郷土人形のコレク
ションです。土人形、張り人形、練り物人形、木製人形、
貝人形など多種多様で、その総数は1万点を超えます。



宮地嶽三神

素朴さ
手作りならではの



太鼓乗りわとり



世野才蔵

一家に
一体の
守り神!

山王神を信仰して
いた世野才蔵は、神の
使いである猿を愛し
たといわれています。

あじっば内のギャラリー「あじぎやら」では、秋吉
コレクションを年2回の展示替えを行いながら紹介
しています。現在展示しているのは、博多人形で有
名な地元・福岡県の郷土人形。博多人形の伝統的作
風を守り続けている古型博多人形の歴史は江戸時
代にさかのぼり、製作されてきた人形には義経、熊金、
内裏雛などが見られます。

なかでも、現在展示中の世野才蔵は、疱瘡神を刀
ひと振りて切り倒したという伝説から、疱瘡にかか
らないまじないとして九州で多く作られた土人形
です。また、博多人形の古風な要素を色濃く残す津
屋崎の郷土人形なども展示しています。



おいらん

津屋崎の郷土人形は、代表的なものに宮地嶽三神、
おいらん、太鼓乗りわとりなどがあります。

スペインシャルナ、お茶会におきと



油滴天目茶碗

中国 南宋時代・12~13世紀
＜当館所蔵＞

偶然にも釉薬（ゆうやく）の鉄分が化学変化をおこして生じたという珍重な模様。その銀色の斑点は、水面に垂らした油のしずくのごとき輝き！日本にある天目茶碗の中でも最高峰の逸品で、かつては古田織部（ふるたおりべ）、松平不昧（まつだいらふまい）といったお茶の世界のスーパースターたちに愛用されてきました。

このスマイルを探してね！



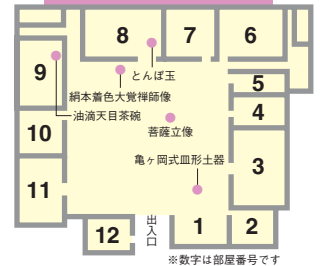
時代がわかる流行通信

飾る。

好*見
見てみよう

ゴージャスかもしれないし地味かもしれない。時代や国によって「飾る」内容は異なります。いかにすれば「飾る」を基準に観察すれば、柄やファッション、用途など、その国のその時代の流行が見えてくるわけです。

文化交流展示室MAP



※数字は部屋番号です

とんぼ玉(ビーズ)

イラン・紀元前1千年紀
＜東京・中近東文化センター所蔵＞
ガラスの発祥地のひとつ中近東では、大きいもの小さいもの、薄っぺらなもの、目玉の飛び出たようなもの…個性豊かなデザインのとんぼ玉が2千年以上もの昔から高度な技術で作られていました。人類のオシャレに対する意欲というものは今も昔も変わりませんね。



3000年前は
雲形文が
トレンド
だった！



亀ヶ岡式皿形土器

縄文時代＜東京国立博物館所蔵＞
縄文をつけたり、深く彫り込み丁寧に磨き上げた複雑な文様、通称「雲形文」が皿の底全面を飾っています。「雲形文」は今から約3000年前、縄文時代晩期に特に東北地方で発達したものでした。このような装飾が豊かな土器は、お祭りの場面などハレの日に使用されたと考えられます。
展示期間：1/1~3/25

悟り
飾り
までの
オシャ
レなお
姿

菩薩立像

パキスタン(ガンダーラ)・2~3世紀
＜個人蔵＞

悟りを開いた仏様を「如来」といい、如来の境地に達しようと修行している間は「菩薩」といいます。博物館にも様々な仏像がおりますがその見分け方は簡単。簡素な姿をしているのが「如来」で、着飾った王子の身なりで装飾具をまとっているのが「菩薩」です。

愛すべき
師を
に
いつも
おそ
ばに



嫁入り道具は400種

～牡丹唐草鶴丸紋蒔絵調度～

江戸時代、将軍家や大名など武家の子女が嫁ぐときには、たくさんの婚礼道具が準備されました。総数は400種とも500種ともいわれ、当時の記録に残っているものでは製作費2万2482両（現在の価値でおよそ11億2400万円）のものや、製作日数約3年というものもあります。こんなにも豪華絢爛に用意された婚礼道具ですが、一体どんなものだったのでしょうか？



伊藤 黒漆塗りに牡丹唐草模様や「向い鶴に九曜」の紋が金粉で蒔絵されていることから、江戸時代中期（18世紀）の大名家の婚礼家具であることが分かります。ここにあるのはほんの一部です。



森田 すごく種類が多いですね！それは家の格によって異なるのですか？



伊藤 例えば、将軍家のお姫さまが嫁ぐときは配下の諸大名に割り当てて準備させるというように、勢力の大きさに応じて婚礼道具の数も多かったようです。この時代の婚礼道具は家の格式を誇示するようなもので、実際にはほとんど使われなかったようです。



森田 輝きも残っていて本当にきれいです。



伊藤 デザインは流行で変わりますが、家紋を入れたり、3種類の棚を含むなど、江戸時代にはスタイルがパターン化されてきました。



森田 3種の棚というのは、和・洋・整のタンスが嫁入り3点セットといわれる現代に通じますね。近頃はクローゼット付き住宅も多くなっているので、その慣習も減少傾向です。



伊藤 住宅事情によって内容も変わりますよね。当時は婚礼道具が多いからか、嫁いでくるお姫さまのための家を建てたとはいえます。一度に運べず、数日に分けて長持ちで運んだそうですが、貝桶などいくつかの品々は婚礼当日に行列で運んだようです。



森田 そういえば披露宴の入場ソングに長持ち唄を使うカップルもいました。それに、さすがに行列まではないけど名古屋では透明のトラックで嫁入り道具を運ぶこともあるそうです。

資料管理室長 伊藤信二

福岡県出身。文化庁勤務を経て、2005年より現職。専攻は仏教工芸。実は地味婚だったため(?)、400種もの嫁入り道具をやりとりした経験はもろくない。

森田みきさん

プライダルMC、Jリーグポーター、ラジオ・TVの情報番組などで活躍中のフリーアナウンサー。これまで1000組以上の結婚披露宴の司会をやり遂げた。

角だらいと湯桶

洗面などに使用された取っ手付きの大きなたらい。このように、夫婦仲睦まじく洗髪していたかもしれません！



※写真は合成です。



伊藤 尾張徳川家の千代姫の婚礼調度は、さらに豪華です。現在の名古屋の派手な嫁入りの風習はその名残なのかもしれませんね。さて、そろそろ内容品にも注目しましょう。爪切りや鏡などの日用品や香セットなど、細かく見ていくと一つ一つおもしろいですよ。



森田 最初は見ても「何に使うの？」と思いましたが、内容を聞くと、私たちがふだん使う当たり前のものほとんど変わりませんね！



お香枕

香炉を入れて香をたくようにできている引き出し付きの箱型の枕。安眠を誘うという江戸時代のアロマテラピーです。



ばたんからくさつるまるもんまきえちようど

牡丹唐草鶴丸紋蒔絵調度 江戸時代<文化庁蔵>

厨子棚(ずしだな)、黒棚をはじめ、化粧道具や文房具、遊戯具、飲食具などがよく伝存された揃いの婚礼調度。その家紋から盛岡藩南部家の道具類と推測されています。全てにわたってデザインや模様は統一され、細かい手仕事の様子がうかがえます。当時の最高レベルの技術とあってよいでしょう。

※掲載した展示品は、一部ご覧いただけない場合もございます。あらかじめご了承ください。

Exhibition Schedule

「未来への贈りもの —中国泰山石経と浄土教美術—」

2007年4月10日(火)～6月10日(日)

皆さんなら、56億年後の未来に何を残しますか？
我々の祖先は、56億年後に弥勒さまと出会うため、お経を残しました。中国では岩肌にお経を彫り、日本ではお経を経筒に納めて埋めました。本展覧会では、こうした先人たちの浄土へのあこがれを、数々の浄土教美術の名品とともにご紹介します。



釈迦金棺出現図(しゃかきんかんしゅつげんず)(京都国立博物館所蔵)
展示期間:4/10(火)～22(日) 開会より2週間

1～3月 Event Schedule

日付	イベント名	場所	時間
1月 4日(木)～8日(月・祝)	ボランティアお正月イベント	E、屋外など	
1月 6日(土)	第5回九博朝日寄席「亥年も博物館で初笑い！」	M	13:00～16:00
1月10日(水)～21日(日)	クルマの歴史と未来展	E、屋外など	
1月13日(土)	ガムランワークショップ	E	13:30～15:30
1月14日(日)	第28回きゅーはくミュージアムコンサート	E	①12:00 ②15:00
1月23日(火)～2月4日(日)	ひなの国九州フェスタ2007	E	
1月28日(日)	第29回きゅーはくミュージアムコンサート	E	①13:00 ②15:00
2月10日(土)	ガムランワークショップ	M	13:30～15:30
2月11日(日・祝)	第30回きゅーはくミュージアムコンサート	E	①13:00 ②15:00
3月 4日(日)	第31回きゅーはくミュージアムコンサート	E	①13:00 ②15:00
3月10日(土)	ミュージアム講座「菅原道真と太宰府」	M	14:00～16:00

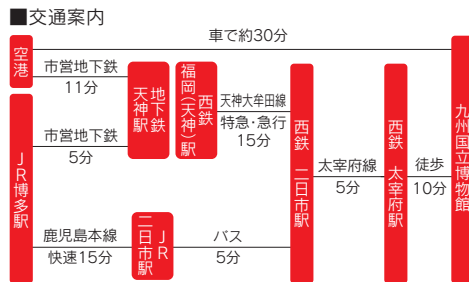


九博朝日寄席の出演は、
柳家さん喬(写真)、
ニューマリオネット
(あやつり人形)、柳亭燕路。
入場料:1,500円(全席自由)

*場所…E=1Fエントランスホール、M=1Fミュージアムホール
*上記のイベントは予定であり、予告なく変更する場合があります。詳細については、決まり次第ホームページでお知らせします。

■観覧料(特別展は別料金)
一般:420円(210円)
高校生・大学生:130円(70円)
※()内は20名以上の団体料金

■特別展「若沖と江戸絵画」観覧料
一般:1,300円(1,100円)
高校生・大学生:1,000円(800円)
中学生以下無料
※()内は20名以上の団体料金



駐車場(有料)に限りがあります。ご来館の際は公共機関をご利用ください。



*身体障害者等とその介護者1名は無料。入館の際に身体障害者手帳等をご提示ください。*中学生以下、70歳以上の方は、文化交流展示については無料。入館の際に年齢の分かるもの(生徒手帳、健康保険証、運転免許証等)をご提示ください。*特別展「若沖と江戸絵画」の観覧料で、文化交流展示もご覧いただけます。*満65歳以上の方は、特別展「若沖と江戸絵画」の()内料金でご入場いただけます。入館の際に年齢の分かるもの(健康保険証、運転免許証等)をご提示ください。*特別展「若沖と江戸絵画」の開催期間は1/1(月・祝)～3/11(日)です。

今春より、会員募集!! キャンパス・メンバーズ

博物館機能の教育機関における活用促進を目指し、平成19年度から大学等を対象としたキャンパス・メンバーズ会員制度を導入することとなりました。会員となった大学等には、平常展の無料観覧や、特別展の割引観覧、博物館実習の優遇などの特典がございます。詳細は当館ホームページ等で紹介予定です。この春、ぜひご入会ください。



九州国立博物館

〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2
(ご案内) ハローダイヤル 0570-00-8886
<http://www.kyuhaku.jp>

■開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)
■休館日 月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日)
※1/2・1/9は開館